

おめでとうございます。  
**令和3年度人学式 社会を生き抜く力を持った  
 子どもの育成(学校教育)**



ICTによる教育  
 グローバル教育

ようこそ行橋市へ  
**令和3年度 新規採用教職員  
 「ロイロノート研修」 28名**



いつでもどこでもだれでも  
 学べる社会の実現(生涯学習)

子どもたちの安全・安心  
 食育の充実・学校給食の安全

# Challenge

～ 未来へつなぐ～  
 safety environment

文化・芸術  
 スポーツ活動の充実

リブリオ1周年記念  
 「祝の能」



初心者早朝硬式テニス教室  
 スタート



## “末松 謙澄 没後100年にあたり” ～ 郷土が生んだ知の巨人 ～

末松 謙澄は、安政2年(1855) 豊前国京都郡前田村(現在の行橋市前田)に大庄屋の四男として生まれ、村上 仏山の私塾「水哉園」に入門し、漢学・詩文を学び、その後、政治・外交・文化・芸術と様々な分野で活躍

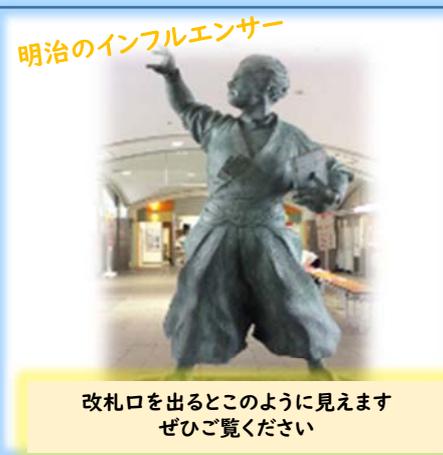
●第3回ゆくはし国際公募彫刻展  
 大賞作品「世界へ」除幕式

●JR 行橋駅  
 末松 謙澄像を設置

●没後100年記念誌 刊行と発売  
 「語り継ぐ 末松 謙澄」

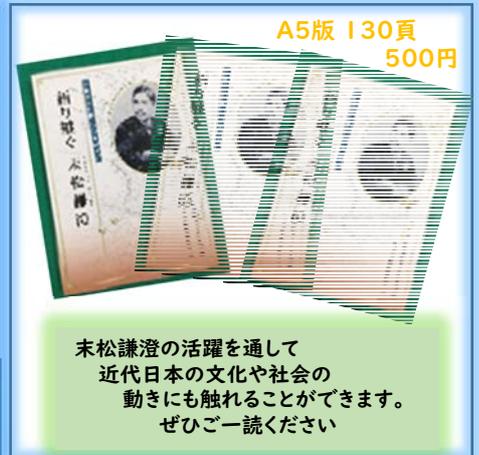


令和3年3月21日



明治のインフルエンサー

改札口を出るとこのように見えます  
 ぜひご覧ください



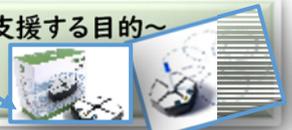
末松謙澄の活躍を通して  
 近代日本の文化や社会の  
 動きにも触れることができます。  
 ぜひご一読ください

<< 末松謙澄をテーマに募集 >>

<< 郡 順治さんの作品 >>

<<問合せ:市文化課 TEL 25-1111(内線 1371)>>

“SDGs 地域応援私募債によるご寄付”～九州地域の未来を担う子ども達の学びや成長を支援する目的～  
 佐藤食品(株)様・(株)デオー運輸様より、子どもたちのために「プログラミングロボット Root」  
 をご寄付頂きました。本年度より学校教育で活用させていただきます。誠にありがとうございました。



基本理念 「学びあい 支えあい つなぎあい 未来を拓く力をはぐくむ 人づくり」

令和3年4月発行 編集・発行 行橋市教育委員会

“1人1台端末は令和の学びの「スタンダード」”

★ キーワード ★

# 「GIGAスクール構想」って？

- ◆1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、多様な子どもたち一人一人に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する
- ◆これまでの我が国の教育の実践と最先端のICTのベストミックスを図り、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す

これまでの教育実践の蓄積

×

ICT\*

=

学習活動の一層充実  
主体的・対話的で深い学びの  
視点からの授業改善

## “GIGAスクール構想で何が変わるの???”

	「1人1台端末」ではない環境	学びの進化	「1人1台端末」の環境
一斉学習	教師が大型提示装置等を用いて説明し、子どもたちの興味・関心意欲を高めることができる	学びの進化	教師は授業中でも一人一人の反応を把握できる →子どもたち一人一人の反応を踏まえた双方向型の一斉授業が可能に
個別学習	全員が同時に同じ内容を学習する（一人一人の理解度等に応じた学びは困難）		各人が同時に別々の内容を学習 個々人の学習履歴を記録 →一人一人の教育的ニーズや学習状況に応じた個別学習が可能
協働学習	意見を発表する子どもに限られる		一人一人の考えをお互いにリアルタイムで共有、子ども同士で双方向の意見交換が可能に →各自の考えを即時に共有し、多様な意見にも即時に触れられる

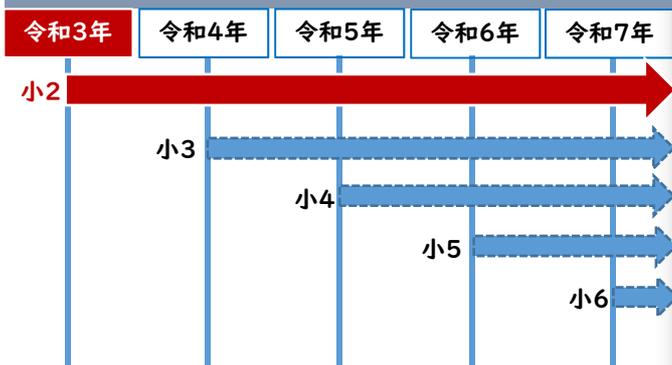
\*ICTは「Information and Communication Technology (情報通信技術)」の略通信技術を活用したコミュニケーションを指します

## “少人数学級の実現に向けて”

国は少人数学級を実現させるため、2025年度までに公立小学校の1学級の定員を現在の40人から35人以下に引き下げることを決めました。(2021年3月31日成立)

尚、福岡県では、加配教員の配置により、小学校1、2年生は35人学級の編成を行っております。

### 文科省が計画している35人学級の実現計画



### 本市の状況(令和3年4月1日現在)

令和3年

小学校2年生 全11小学校 実現

<35人学級が実現できている学級数>

◎小学校では128学級 / 140学級

◎中学校では 46学級 / 53学級

<本市の基本方針>

子どもたち一人ひとりのきめ細やかな指導体制と安全・安心な教育環境を整備するため、個別最適・協働的な学びを実現するため、35人学級の早期実現に向けて取り組みます。

※少人数学級は、県から配置される指導方法工夫改善教員を担任に充てますので配置数によって35人を超える学級編成をせざるを得ないことがあります。

子どもたち一人一人の笑顔のために!

行橋市教育委員会の情報はこちら▼

[www.city.yukuhashi.fukuoka.jp/educate/](http://www.city.yukuhashi.fukuoka.jp/educate/)

